

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成24年9月1日から平成24年11月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年6月1日から平成24年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,763	15,614
受取手形及び売掛金	22,379	23,280
その他	4,335	6,958
貸倒引当金	△61	△50
流動資産合計	49,417	45,801
固定資産		
有形固定資産	7,009	8,483
無形固定資産		
のれん	4,292	4,232
その他	3,410	3,735
無形固定資産合計	7,702	7,967
投資その他の資産		
その他	7,125	6,882
貸倒引当金	△25	△27
投資損失引当金	△340	△340
投資その他の資産合計	6,759	6,515
固定資産合計	21,471	22,967
資産合計	70,889	68,768

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,034	1,166
短期借入金	3,105	3,125
未払費用	12,611	12,355
未払法人税等	941	820
賞与引当金	1,969	1,970
役員賞与引当金	16	7
資産除去債務	10	12
その他	11,259	12,265
流動負債合計	31,949	31,723
固定負債		
長期借入金	8,262	6,958
退職給付引当金	1,164	1,296
資産除去債務	796	801
その他	2,421	3,369
固定負債合計	12,644	12,426
負債合計	44,593	44,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	6,054	6,054
利益剰余金	13,075	12,218
自己株式	△3,493	△3,493
株主資本合計	20,636	19,779
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40	29
為替換算調整勘定	△134	△202
その他の包括利益累計額合計	△93	△172
少数株主持分	5,752	5,011
純資産合計	26,295	24,619
負債純資産合計	70,889	68,768

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	90,880	102,976
売上原価	74,233	83,905
売上総利益	16,647	19,070
販売費及び一般管理費	※1 15,922	※1 18,355
営業利益	724	714
営業外収益		
受取利息	6	7
持分法による投資利益	15	21
補助金収入	75	23
その他	70	73
営業外収益合計	167	125
営業外費用		
支払利息	76	94
コミットメントフィー	31	24
その他	38	28
営業外費用合計	146	147
経常利益	744	692
特別利益		
固定資産受贈益	58	—
特別利益合計	58	—
特別損失		
固定資産除売却損	12	36
持分変動損失	2	1
特別損失合計	15	38
税金等調整前四半期純利益	788	654
法人税、住民税及び事業税	483	716
法人税等調整額	△14	91
法人税等合計	468	807
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	319	△152
少数株主利益	244	301
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	75	△454

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	319	△152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	67	△16
為替換算調整勘定	△80	△56
その他の包括利益合計	△13	△73
四半期包括利益	306	△226
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68	△518
少数株主に係る四半期包括利益	238	292

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	788	654
減価償却費	1,014	1,253
のれん償却額	159	325
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	△8
賞与引当金の増減額 (△は減少)	90	△8
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2	△9
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△102	132
受取利息及び受取配当金	△19	△17
支払利息	76	94
補助金収入	△75	△23
持分法による投資損益 (△は益)	△15	△21
持分変動損益 (△は益)	2	1
固定資産除売却損益 (△は益)	12	36
固定資産受贈益	△58	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,255	△688
営業債務の増減額 (△は減少)	△733	△765
その他	324	△943
小計	△798	13
利息及び配当金の受取額	26	29
利息の支払額	△78	△96
補助金の受取額	152	89
法人税等の支払額	△859	△717
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,557	△681
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△227	△1,884
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△488	△455
投資有価証券の取得による支出	△28	△595
貸付けによる支出	△8	△207
敷金及び保証金の差入による支出	△260	△168
敷金及び保証金の回収による収入	83	430
事業譲受による支出	△410	—
その他	△4	△120
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,344	△3,001

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△24	20
長期借入金の返済による支出	△793	△1,303
社債の償還による支出	△18	—
配当金の支払額	△373	△373
少数株主への配当金の支払額	△282	△417
金銭の信託の設定による支出	—	△1,400
その他	△586	△214
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,077	△3,688
現金及び現金同等物に係る換算差額	△61	△40
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,040	△7,411
現金及び現金同等物の期首残高	22,563	22,739
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	234
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 17,523	※1 15,561

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増した株式会社ベネフィットワン・ヘルスケア、Pasonatech Consulting (Dalian) Co., Ltd. 及びPasona Tech Vietnam Co., Ltd. を連結の範囲に含めております。

当第2四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社パソナふるさとインキュベーション、株式会社パソナテキーラを連結の範囲に含めております。

また、株式会社パソナエンジニアリングは平成24年10月1日付けで、当社の連結子会社である株式会社パソナテックと合併し、消滅しております。また、株式会社パソナマーケティングは平成24年10月1日付けで、当社の連結子会社である株式会社パソナエンパワーと合併し、消滅しております。なお、株式会社パソナエンパワーは商号を株式会社パソナマーケティングに変更しております。

【会計方針の変更等】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
従業員給与及び賞与等	6,517	7,351
賞与引当金繰入額	1,035	1,096
役員賞与引当金繰入額	2	6
退職給付費用	122	355
賃借料	1,893	1,855
減価償却費	756	787
のれん償却額	159	325

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

(単位：百万円)		
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
現金及び預金勘定	17,604	15,614
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	△284	△255
有価証券(MMF)	203	203
現金及び現金同等物	17,523	15,561

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年7月20日 取締役会	普通株式	374	1,000	平成23年5月31日	平成23年8月19日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年7月13日 取締役会	普通株式	374	1,000	平成24年5月31日	平成24年8月22日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
	HRソリューション			計				
	エキスパー トサービス (人材派遣)、イン ソーシング (委託・ 請負)他 (注) 1	アウトプレ ースメント (再就職 支援)	アウトソー シング					
売上高								
外部顧客への売上高	78,297	4,881	6,953	90,133	747	90,880	—	90,880
セグメント間の内部 売上高又は振替高	180	4	113	298	1,083	1,381	△1,381	—
計	78,477	4,886	7,067	90,432	1,830	92,262	△1,381	90,880
セグメント利益	1,049	593	765	2,408	47	2,455	△1,731	724

- (注) 1 「エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）他」には、エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング、プレース&サーチ（人材紹介）、グローバルソーシング（海外人材サービス）の各事業を含んでおります。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアードを含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△1,731百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用1,735百万円が含まれております。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用です。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 2	合計	調整額 (注) 3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 4
	HR ソリューション			計				
	エキスパー トサービス (人材派遣)、イン ソーシング (委託・ 請負)他 (注) 1	アウトプレ ースメント (再就職支 援)	アウトソー シング					
売上高								
外部顧客への売上高	88,332	5,745	8,064	102,142	833	102,976	—	102,976
セグメント間の内部 売上高又は振替高	321	0	111	434	1,133	1,567	△1,567	—
計	88,654	5,746	8,176	102,576	1,966	104,543	△1,567	102,976
セグメント利益	1,276	916	875	3,068	18	3,086	△2,371	714

- (注) 1 「エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）他」には、エキスパートサービス（人材派遣）、インソーシング（委託・請負）、HRコンサルティング、プレース&サーチ（人材紹介）、グローバルソーシング（海外人材サービス）の各事業を含んでおります。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフソリューション、パブリックソリューション、シェアードを含んでおります。
- 3 セグメント利益の調整額△2,371百万円には、セグメント間取引消去2百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用2,373百万円が含まれております。全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用です。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益 又は1株当たり四半期純損失(△)	200円28銭	△1,214円06銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益又は四半期純損失(△) (百万円)	75	△454
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失(△) (百万円)	75	△454
普通株式の期中平均株式数(株)	374,502	374,502
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	199円63銭	—
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	△0	—
(うち、連結子会社の潜在株式による調整額)	(△0)	(—)
普通株式増加数(株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 当第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。